

化学研究所 講演会

◆講師◆ 岩本 武明 教授
(東北大学大学院理学研究科化学専攻)

◆演題◆ アルキル基で安定化された
高周期典型元素低配位化合物の合成、構造と反応

近年、嵩高い置換基の導入による速度論的安定化により種々の高周期典型元素低配位化合物が安定に合成され、新たな構造、機能、物性、反応性の宝庫として注目を集めている。これまでに講演者らは大きな電子的摂動を与えない嵩高いアルキル置換基で安定化された種々の高周期14族元素低配位化合物を合成し、これらの化学種固有の性質の解明を進めている。本講演ではアルキル置換基で安定化された含ケイ素二重結合化合物と二配位リンラジカルに関する最近の研究成果について紹介する。

◆日時◆ 平成23年11月18日(金)
16:00~17:30

◆場所◆ 共同研究棟 大セミナー室

岩本先生は、有機典型元素化学を中心に、有機金属化学、構造化学など様々な分野で活躍されている研究者です。特に、有機ケイ素化合物の専門家で、種々の低配位ケイ素化合物や、小員環ケイ素化合物など、特異な構造を持つ有機ケイ素化合物を初めて安定な化合物として合成・単離し、その化学結合の特性を解明されています。最近では、初めてのリンラジカル種の合成・単離に成功するなど、典型元素化学研究分野において幅広く研究成果を挙げていらっしゃる新進気鋭の研究者です。

今年度、物質創製化学研究系の客員教授として就任をお願い致しましたのを機会に、講演会を企画致しました。つきましては、有機化学、無機化学、物理化学など幅広い分野の方々のご来聴を歓迎致しますので、是非奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

◆連絡先◆ 物質創製化学研究系 有機元素化学研究領域
教授 時任 宣博 (内線3200)